16 DAYS FOR ACTIVISM

25 November – 10 December 2026

WorldYWCA

女性と少女に対する暴力をなくすために：正義を実現し、サバイバーを守り、不処罰を終わらせよう テキスト

気づく。声を上げる。行動する。
暴力にレッドカードを！

#YWCALeaders #16DaysOfActivism

暴力にレッドカードを！
「16日間アクション」に参加しよう

11月25日から12月10日まで、世界YWCAは「**ジェンダーに基づく暴力撤廃のための16日間」の世界的なキャンペーン**に参加し、暴力のない世界を求める女性や若い女性、そして連帯する仲間たちと共に取り組みます。

今年のUN WomenによるUNiTEキャンペーンのテーマ**「正義を実現し、サバイバーを守り、不処罰を終わらせよう」**は、暴力をなくすためには、問題への認識を高めるだけでは不十分であることを私たちに示しています。オンライン・オフラインを問わず、女性と少女の権利と尊厳を守る仕組みを整え、行動を起こし、責任を明確にすることが必要です。

なぜレッドカードなのか？

スポーツにおいて、レッドカードは重大なルール違反を示し、直ちに対応する必要があることを意味します。同じように、私たちの地域社会で起きている女性や少女に対する暴力にも、行動を起こし、責任を問い、正義を実現することが求められています。

「**ジェンダーに基づく暴力撤廃のための16日間」**の期間中、世界YWCAは、世界各地のYWCA組織、若い女性のリーダー、そして連帯する仲間たちに、「**暴力にレッドカードを！**」と呼びかけます。

オンライン上の嫌がらせやストーカー行為から、親密なパートナーによる暴力、セクシャルハラスメント、権力の濫用まで、暴力にはさまざまな形があります。暴力は、あらゆる世代や地域社会の女性と少女に影響を及ぼしています。それにもかかわらず、加害者が責任を問われず、処罰を受けないままになることがあまりにも多くあります。

世界YWCAは、世代を超えたリーダーシップへの運動としての取り組みを土台に、レッドカードを対話や意識啓発、行動を促すためのツールとして活用します。共に、有害な行動に異議を唱え、サバイバーを支え、正義を実現する仕組みを求めていきましょう。

アクティビティ：自分たちのレッドカードをつくろう

シンプルな活動で、参加の方法はいろいろ。

自由にアレンジできるレッドカードのテンプレートを使って、地域の女性や少女に影響をおよぼしている問題を取りあげ、何を変える必要があるのかについて対話を促しましょう。

1. 気づく：どのようなことにレッドカードを掲げますか？

問題にしたい課題や行動を選びましょう。以下の例を参考にしてもいいですし、それぞれの地域の状況に合わせて独自のテーマを考えてもかまいません。

2. 話し合う：何を変える必要があるでしょうか？

若い女性、地域の人々、スタッフ、ボランティア、あるいは異なる世代の人々が集まって、カードをきっかけに対話を始めましょう。

- なぜ、このような行動は有害なのでしょうか。
- 女性や少女が安全を確保し、支援を受け、正義を実現するうえで、どのような障壁があるでしょうか。
- サバイバーをより適切に守り、加害者に責任を問うために、地域社会や組織には何ができるでしょうか。

3. 行動する：レッドカードを掲げよう！

(編集可能なレッドカードのテンプレート日本語版（Canva）：
https://canva.link/dwatpmmra9mhqcc

自分たちのメッセージを発信し、周囲の人々にも行動を呼びかけましょう。
例えば、次のような方法があります。

- グループでレッドカードを掲げて写真や短い動画を撮影する。
- カードを使って、若者が主導する対話や世代を超えた話し合いを企画する。
- 地域の課題や解決策を紹介するSNS投稿（カルーセル形式）を作成する。
- 暴力の予防、保護、説明責任について、地域のリーダー、学校、政策決定者などと話し合う。

若者が主導する対話を企画する、異なる世代の人々が地域で集まって話し合う、SNSでメッセージを発信するなど、それぞれのYWCA組織に合った方法で参加できます。
アクティビティシートや編集可能なCanvaテンプレートを活用してください。

レッドカードの例

以下の例を出発点として、それぞれの地域社会が抱える課題を反映するようにアレンジしてください。

レッドカードを掲げる対象	私たちが求める行動・変化
オンライン上の嫌がらせ	デジタル空間は、女性や少女にとって安全な場所でなければなりません。
サイバーストーキング	ストーカー行為は、オンラインでもオフラインでも暴力です。
被害者への非難	暴力を経験した人々には、尊厳を守られ、支援を受け、正義が実現される権利があります。
デジタル技術を用いた強制的な支配	健全な関係性では、お互いの境界線と自律性が尊重されなければなりません。
女性の声を封じ込めること	**女性や少女には、自由かつ安全に参加する権利があります。**
処罰されないこと	**加害者は責任を問われなければなりません。**
暴力の訴えを無視すること	**組織や機関は、サバイバーに対応し、その安全を守らなければなりません。**
正義の実現を妨げる障壁	**すべての女性と少女が、正義を実現するための仕組みにアクセスできなければなりません。**

地域の状況に合わせて考えてみましょう。皆さんの地域社会では、ほかにどのような暴力や、正義の実現を妨げる障壁、責任が問われない状況に対して、レッドカードを掲げる必要があるでしょうか。

安全で誰もが参加できる場にするために

このアクションの目的は、意義ある対話を促すことです。誰かに個人的な経験を話すよう強いることではありません。

- 参加は本人の意思に委ね、プライバシーと秘密を守りましょう。
- 参加者に、暴力を受けた経験を打ち明けたり、加害者とされる人の名前を明らかにしたりするよう求めないでください。
- 可能であれば、地域で利用できる支援サービスの情報を共有しましょう。
- サバイバーの尊厳、意思、そして安全を何よりも大切にしましょう。
- 若い女性が主導できる機会を設けるとともに、世代を超えた連帯を育む場をつくりましょう。

アクションをYWCA運動と共有しよう

一つひとつの対話や、共に取り組む行動が、女性や少女が暴力を受けることなく生きられる世界につながります。

レッドカードのテンプレートをダウンロードして自由にアレンジし、地域の言語に翻訳して、地域社会やオンラインで活用してください。

レッドカードを使った活動や取り組みを、ぜひ世界YWCAと共有してください。
SNSで世界YWCAをタグ付けし、以下のハッシュタグを付けて発信しましょう。
#16DaysOfActivism #UNiTEtoEndGBV #YWCALeaders.

共に暴力にレッドカードを掲げ、すべての女性と少女が正義と安全、尊厳を
享受できる未来を求めていきましょう。

詳しくは、UN Womenの**「2026年ジェンダーに基づく暴力撤廃のための16日間」キャンペーンページ（英語）**をご覧ください。

このアクションは、国連事務総長が主導する「UNiTEキャンペーン」の一環として実施される、「ジェンダーに基づく暴力撤廃のための16日間」を支援するものです。

RiseUp! Peace, Conflict, and Justice Module（英語）

対話を支える世界YWCAのツール：**Safe Spaces Guide**（英語）
私たちのスペース、パワースペース：YWCAのセーフスペース・ガイド 日本語版